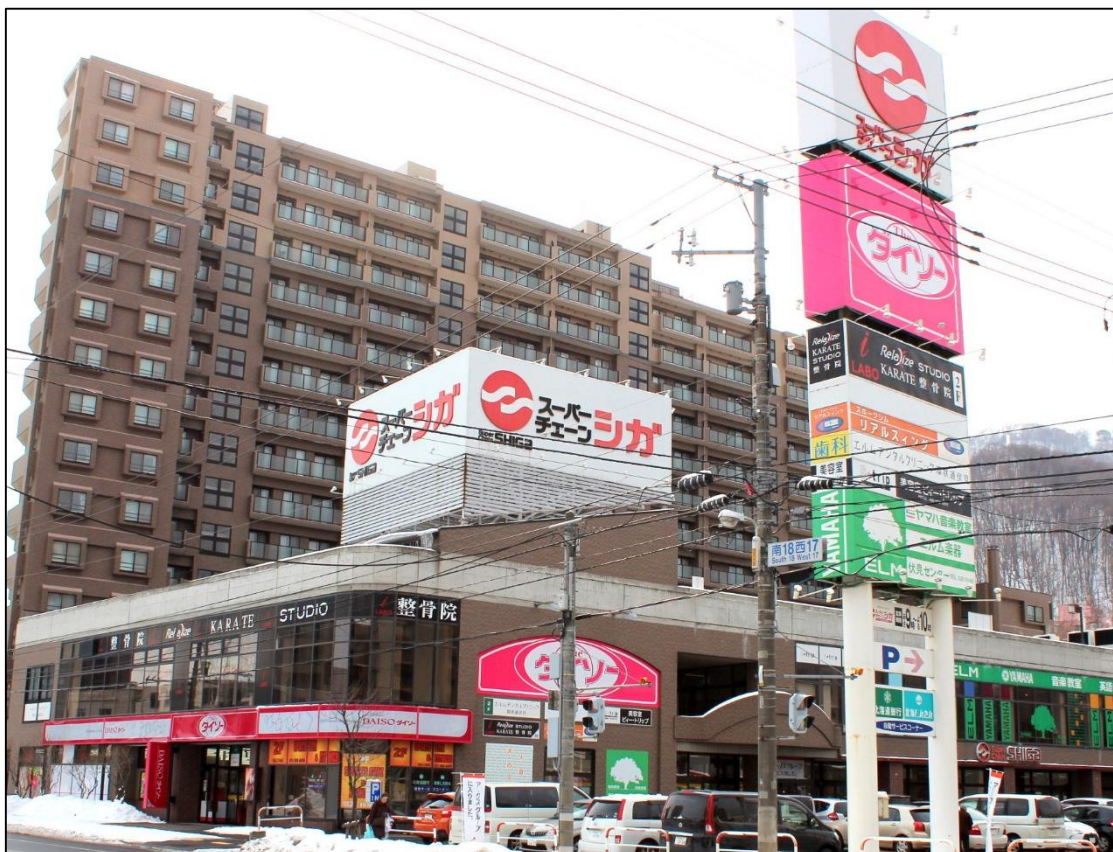
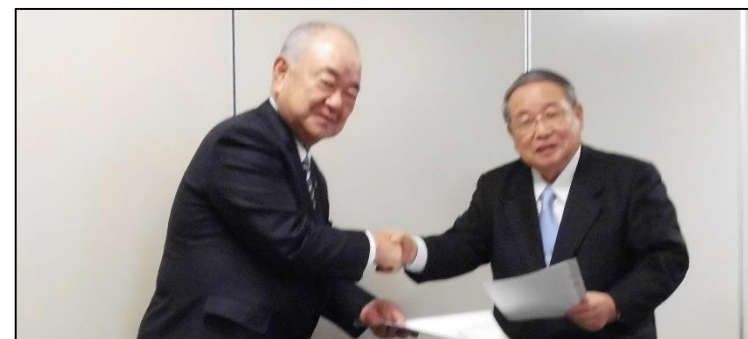


2016年2月期 決算説明会



2016年2月にグループ入りした丸しめ志賀商店の
スーパーチェーンシガ伏見店(札幌市)



丸しめ志賀商店 志賀社長との記者発表(2016年1月6日)



2015年12月5日に開店した、ユニバースむつ柳町店

株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

2016年2月期 業績サマリー 2017年2月期 業績予想

- (1) 損益計算書
- (2) 損益計算書(ベルプラスを除く)
- (3) 主要5社の状況
- (4) 貸借対照表
- (5) 2017年2月期 業績予想

株式会社アークス
取締役常務執行役員
古川 公一

(1) 損益計算書

Always Rising Community Service

営業利益・経常利益とも過去最高、売上高5,000億円突破

	金額	前年差	前年比	予算差	予算比
売上高	5,019.0 億円	315.9 億円	106.7 %	△10.9 億円	99.8 %
営業利益	144.2 億円	17.1 億円	113.5 %	4.3 億円	103.1 %
経常利益	158.9 億円	16.0 億円	111.2 %	1.9 億円	101.2 %
当期純利益	65.4 億円	※ △15.1 億円	※ 81.2 %	△4.5 億円	93.5 %

●売上高

- ✓既存店・通期の売上高前年比は100.7%(上期99.9%、下期101.5%)。
- ✓既存店・通期で、客数101.1%、客単価99.6%、1点単価101.2%、買い上げ点数98.5%

●営業利益・経常利益

- ✓売上総利益の予算未達分△10.6億円を、販管費の節減△14.9億円でカバー
- ✓電気代の値上がりが当初見込みを下回り、水道光熱費は予算差△11.0億円

●当期純利益

- ✓前年の負ののれん発生益・段階取得差益14.9億円の反動減等

※2016/3/25及び4/8付で公表した過年度決算の訂正の影響を反映しております。2015年2月期の当期純利益94.7億円→80.6億円へ、△14.1億円の訂正

(2) 損益計算書(ベルプラスを除く)



Always Rising Community Service

営業利益・経常利益段階で増収増益

	金額	前年差	前年比	予算差	予算比
売上高	4,594.7 億円	89.7 億円	102.0 %	1.1 億円	100.0 %
営業利益	136.8 億円	12.9 億円	110.4 %	3.8 億円	102.9 %
経常利益	149.2 億円	10.2 億円	107.4 %	1.0 億円	100.7 %
当期純利益	60.7 億円	△0.0 億円	99.9 %	△4.2 億円	93.4 %

●売上高

✓道南ラルズ(前年比109.0%)、ユニバース(同104.3%)が特に好調。

●営業利益・経常利益

✓売上総利益は、前年差+24.0億円(前年比102.2%)、総利益率は前年同率の24.4%

✓販管費は前年差+11.1億円(前年比101.1%)、販管費率は前年差△0.1ptの21.5%

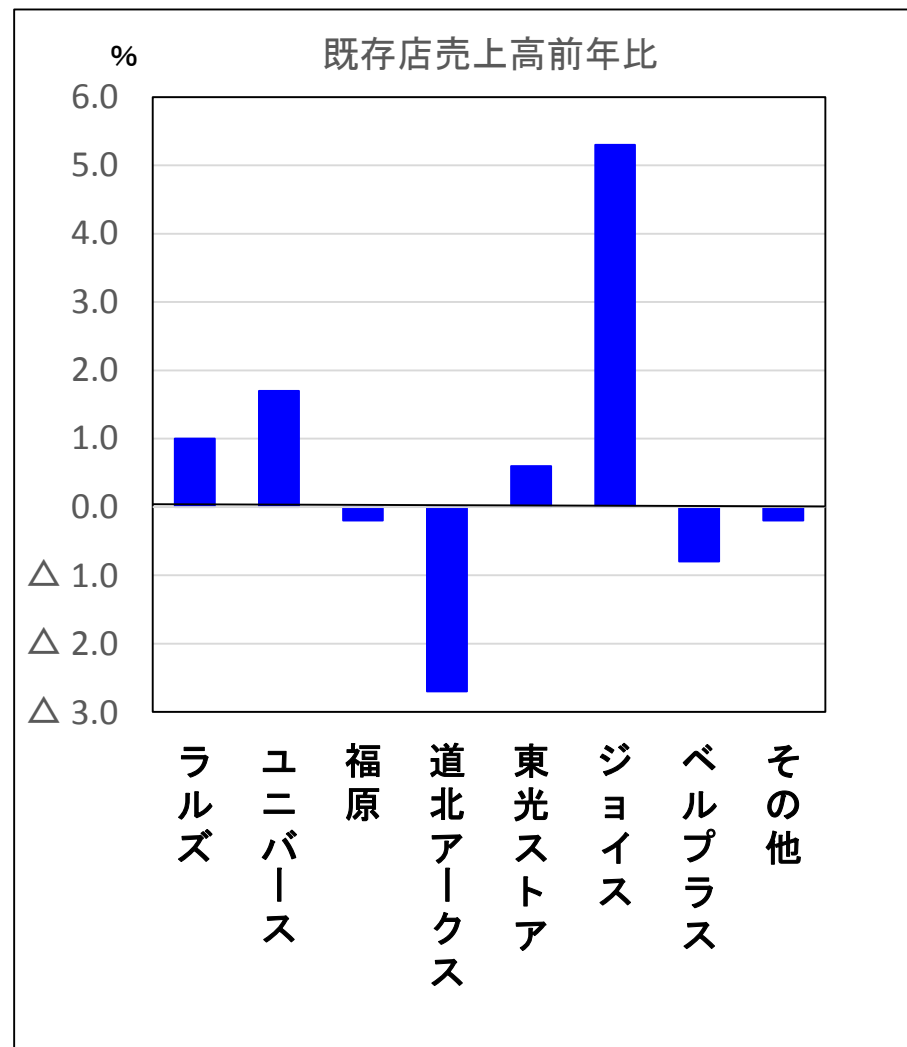
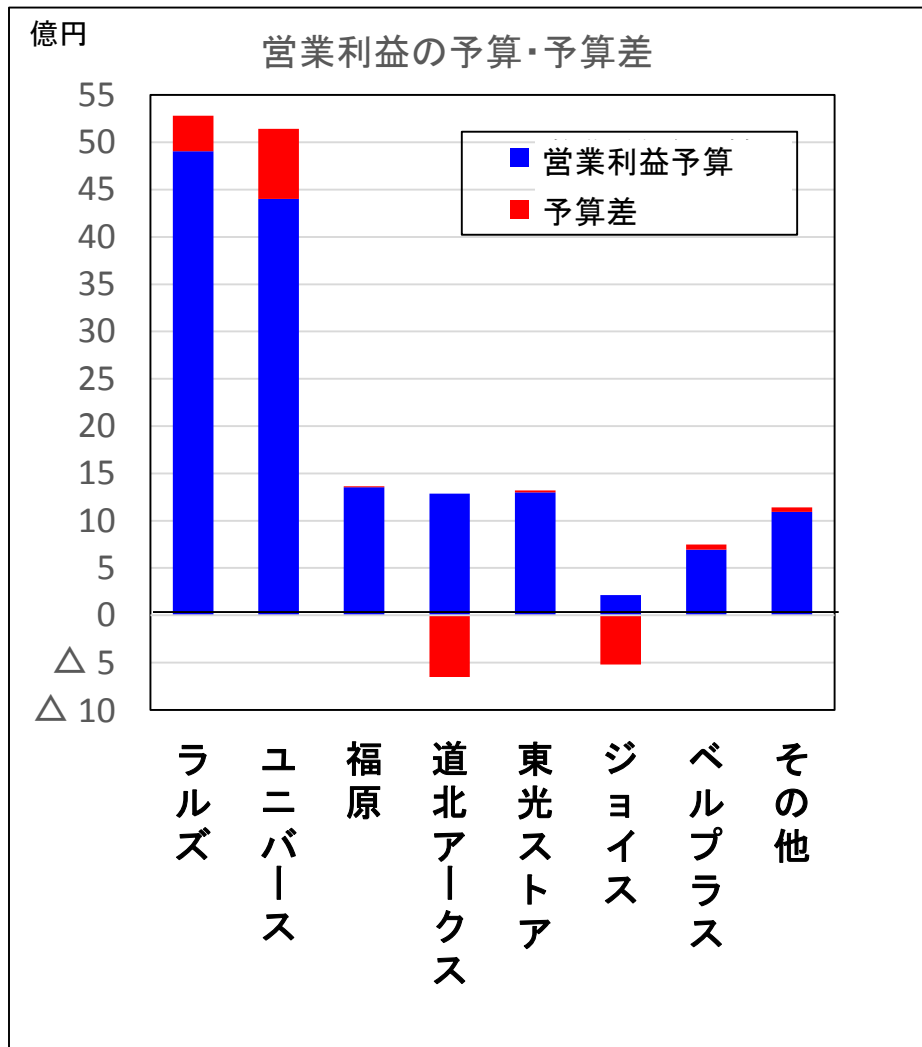
第1四半期に特殊要因発生(不動産取得税1.6億円、ポイント引当金繰入額の追加計上1.5億円)

✓営業外損益は前年の特殊要因の反動有り

前年の特殊要因は、営業外収益でラルズ4.8億円、営業外費用でポイント引当金繰入額3.0億円

(3) 主要子会社の状況

Always Rising Community Service



(4) 貸借対照表

Always Rising Community Service

	実績	前期末差	前期末比
総資産	2,009.5 億円	△4.0 億円	99.8 %
純資産	1,183.6 億円	△10.4 億円	99.1 %
自己資本比率(※)	58.9 %	0.9 pt	—
有利子負債	112.0 億円	△22.3 億円	83.3 %

(※)過年度決算の訂正により、前期末は58.0%となっております。

●財政状態の安定性が一層向上

✓ 自己資本比率の上昇(前期末差+0.9pt)、総資産有利子負債比率の減少(前期末差△1.1pt)

●株価

✓ 2015年2月期末 2,455円→2016年2月期末 2,275円→直近(2016.4.8) 2,545円

●2016/3/25及び4/8付で公表した過年度決算の訂正額

	平成27年2月期 (第3四半期累計期間、通期)	平成28年2月期 (第1四半期累計期間、第2四半期累計期間、第3四半期累計期間)
総資産、純資産	影響はありません	影響はありません
利益剰余金	各期間 夫々△14.1億円	各期間 夫々△14.1億円
少数株主持分	各期間 夫々+14.1億円	各期間 夫々+14.1億円
当期純利益	各期間 夫々△14.1億円	影響はありません

(5) 2017年2月期 業績予想



Always Rising Community Service

(単位:百万円)

			売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2016/2期 (実績)	上期	金額	251,755	6,926	7,655	4,336
	下期	金額	250,150	7,502	8,239	2,211
	通期	金額	501,905	14,429	15,894	6,547
2017/2期 (予想)	上期	金額	258,000	7,100	7,900	4,700
		前年差	6,244	173	244	363
		前年比	102.5%	102.5%	103.2%	108.4%
	下期	金額	257,000	7,700	8,500	4,300
		前年差	6,849	197	260	2,088
		前年比	102.7%	102.6%	103.2%	194.5%
	通期	金額	515,000	14,800	16,400	9,000
		前年差	13,094	370	505	2,452
		前年比	102.6%	102.6%	103.2%	137.5%

アークスグループの取り組み

- (1) 事業環境
- (2) 2016年2月期の取組成果
- (3) 北海道・北東北のシェア
- (4) 1兆円体制に向けた体制強化

株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

(1) 事業環境

● 個人消費の低迷

- ✓ 景気先行き不透明感の広がり
- ✓ 実質賃金伸び悩みや、物価上昇を反映した消費者の節約志向の高まり
- ✓ 消費税率10%の先送り議論活発化

● 業界動向

- ✓ **GMSの不振**
 - ・ダイエー店舗をイオングループが継承
- ✓ **企業間格差の拡大を反映した業界再編の進行**
 - ・いちまるをマックスバリュ北海道が継承
 - ・丸しめ志賀商店を当社グループが継承
- ✓ **業態の垣根を超えた提携**

(2)2016年2月期の取組成果

✓1961年設立以来の連続増収(決算期変更のあった1966年2月期を除く)

✓丸しめ志賀商店の事業承継

- 未出店地域(小樽・余市地区)への営業基盤拡充
- ラルズ後志地区本部の発足

✓過去最高の設備投資(108億円)を実行

- 新店10店(改装14店)で339店舗体制へ
- 2017/2期も新店4店、改装20店内外、ラルズ物流センター改装等の積極投資を継続(103億円)

✓青函圏の活性化

- スーパーアークス七飯店開店(2015年11月移転オープン)
- 青函連携フェアの深耕(2014年より開催)



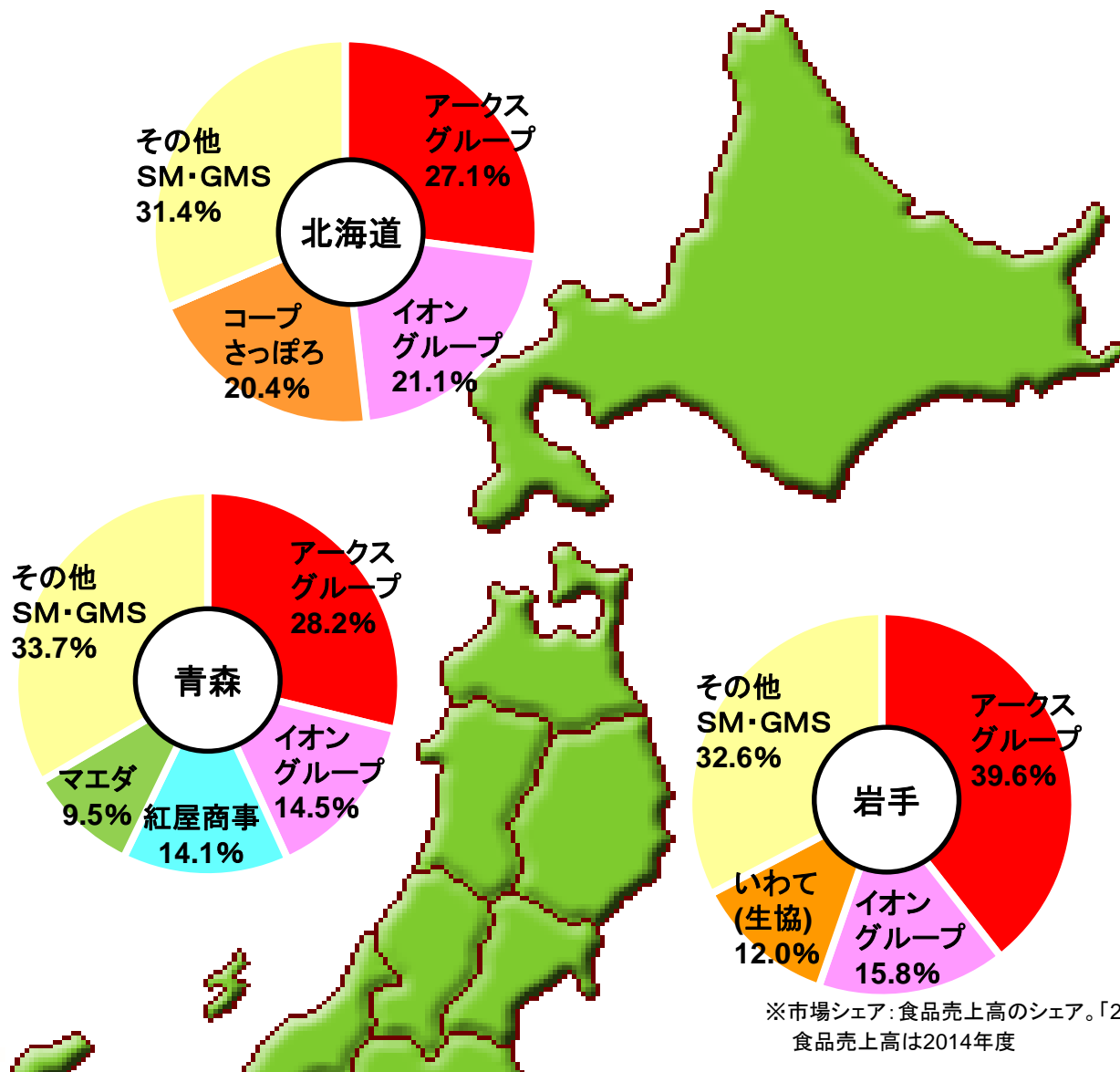
東光ストア藤野店(2015年11月移転オープン)



道南ラルズ青函フェアのチラシ(2016年2月)

(3) 北海道・北東北のシェア

Always Rising Community Service



道県別の店舗展開

	シェア	店舗数
北海道	27.1%	222店
青森県	28.2%	37店
岩手県	39.6%	70店
その他	—	秋田県2店 宮城県8店
東北地方	—	117店
合計	—	339店

※市場シェア: 食品売上高のシェア。「2015 食品スーパーマーケット年鑑」を元に当社推計
食品売上高は2014年度

Try. One Trillion!

<1兆円体制に向けた体制強化>

✓ベルジョイス、道東アークスの誕生

- シェアのメリット拡大、管理コストの削減
- 経営資源の有効活用及び効率化

✓システム統合基盤構築プロジェクトの推進

- スーパーマーケット業界をリードする最先端の基盤を構築

✓外国人技能実習制度の活用

- ミャンマーより22名受入開始(ラルズ、2016年4月～)

✓新たな盟友との連携をスピードアップ

- サンドラッグと合弁会社設立へ

損得より善悪
真心こめ美味
新鮮適価で
高志の盟友と
結ぶ新幹線。
平成28年元旦
社長 横山 清